

6. 1 応援活動の総合調整

今回の災害では、自衛隊の災害派遣活動のほか、他の防災関係機関への応援要請はなかった。自衛隊の災害派遣の状況については、6.2項を参照。

6. 2 自衛隊の災害派遣要請（活動）

時間雨量146.5mmという豪雨に見舞われ、岡崎市内の中心部の中小河川が溢水し、各所で床上浸水等の被害が広がっている状況下で岡崎市は、8月29日2時10分全世帯に避難勧告を発令した。

県は、岡崎市長からの要請を受け、同日3時15分知事から自衛隊へ災害派遣要請を行った。

自衛隊は要請に基づき、孤立住民の有無の調査及び水防活動等を行い、同日13時51分災害派遣撤収要請に基づき撤収した。

また、幸田町では、豪雨により幸田町地内の広田川が破堤し、新田・永野地区（約450名）が孤立するおそれが発生したため、8月30日16時50分に避難勧告を発令し、16時54分自衛隊の災害派遣を県に要請した。この要請を受け、17時46分知事から自衛隊へ災害派遣要請を行った。

自衛隊は要請に基づき、直ちに初動派遣部隊を出動、救助のための偵察活動を行い、同日21時10分災害派遣撤収要請に基づき撤収した。

県からの要請を受け、派遣された人員と機材は、延べ人員が355人、車両70両、航空機1機であった。